



SUPER HEAD 4VALVE+R キット 取扱説明書

- ・このたびは、弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号 : 01-03-0122

適応エンジン : 弊社コンプリートエンジン

エンジン番号 4SM - 10001~

4SMS-00001~

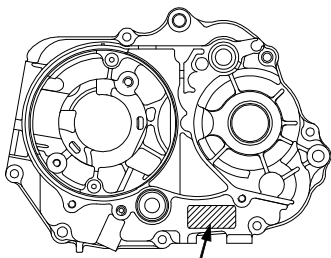
4SMP-10001~

～特徴～

- ◎コンプリートエンジン用のスーパーヘッド4バルブです。インテークバルブ、エキゾーストバルブ共に2本を備える4バルブ化やバルブ挟み角及びポート形状等全てを新設計としています。バルブロッカーアームはスリッパ部にローラーベアリングを採用し、ベアリングにより増加した重量をロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とする事で重量の増加を克服しています。その結果、相乗効果により高回転域の出力アップに成功しました。又、モンキー/ゴリラ用エンジンでは、シリンダーヘッド搭載時ではカムシャフト交換が困難でしたが、このモデルはロッカーアームを取り外さなくても、カムシャフトが外せる為、車両にエンジン搭載状態でもカムシャフト交換が容易に行えます。さらにカムシャフトにオートデコンプを装着したことにより、キックスターターによるエンジン始動を容易にし、キックシャフトやギアへの負担を軽減します。

注) このシリンダーヘッドキットは、下記クランクケースの番号専用です。必ず確認を行って下さい。

クランクケース



エンジンNo打刻位置

エンジン番号 4SM - 10001~10284

4SMS-00001~

4SMP-10001~

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎このキットは、上記適応エンジン専用です。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。
- ◎ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は指示がある場合のみ使用し、指示無き部分には使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。
- ◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、必ず抵抗入りの物をご使用下さい。
- ◎点火系は弊社製のみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI S F級以上で、SAE 10W-40/15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎このキットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎このパーツはクロードコース競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
- ◎専用スパークプラグが別途必要となります。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

注意 この表示の内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクロードコース競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。もし一般公道で使用する場合は、必ず原付2種の登録を行い、道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。
(原付登録のまま公道を走行したり、道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35℃以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)



警告

この表示の内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。

③スプロケットの変更

◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

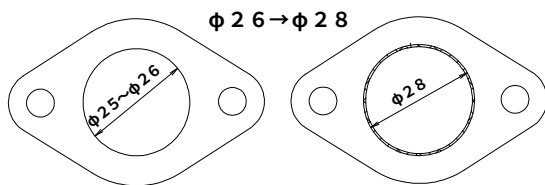
●その他

オイルクーラー

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

キャブレターマニホールド

◇スーパーヘッド+R用マニホールドを使用する場合は、インレットパイプ側のポート径がφ25～φ26の物は、シリンダーヘッドとマニホールド径が異なる為、段差が出来ます。マニホールド側のポート径拡大を行なうとよりスムーズな出力特性を得ることが出来ます。



◇スーパーヘッド4VALVE用のキャブレターキットのご使用をお勧めします。

- ・スーパーヘッド4VALVE用マニホールド
VM26:03-02-2565
PE28:03-02-2566

スパークプラグ

◇このキットには、下記のスパークプラグをご使用下さい。

- NGK : ER8EH
- DENSO: Y24FER

●オプションカムシャフトについて

◇本キットにはカムシャフトは付属しておりません。別途専用カムシャフトが必要です。以下の表よりカムシャフトを選択し、ご使用下さい。

オートデコンプ機能付き	
10/15Dカムシャフト	01-08-0141
15/20Dカムシャフト	01-08-0142
20/25Dカムシャフト	01-08-0143
25/30Dカムシャフト	01-08-0144

○カムシャフトの名称について

○○/○○の数字の大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。
逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。

●オプションとしてブリーザーキャップ(00-01-1037)を用意しています。ブリーザーキャップを使用する場合は、必ず容量が500cc以上のオイルキャッチタンクとの併用をお願い致します。

●使用回転数

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●シリンダーヘッドには、管理用としてヘッドNo(シリアル)を打刻しております。

リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。
リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

☆シリンダーヘッド側面に打刻してあるNoをひかえる。

ヘッドNo-4SS-00001

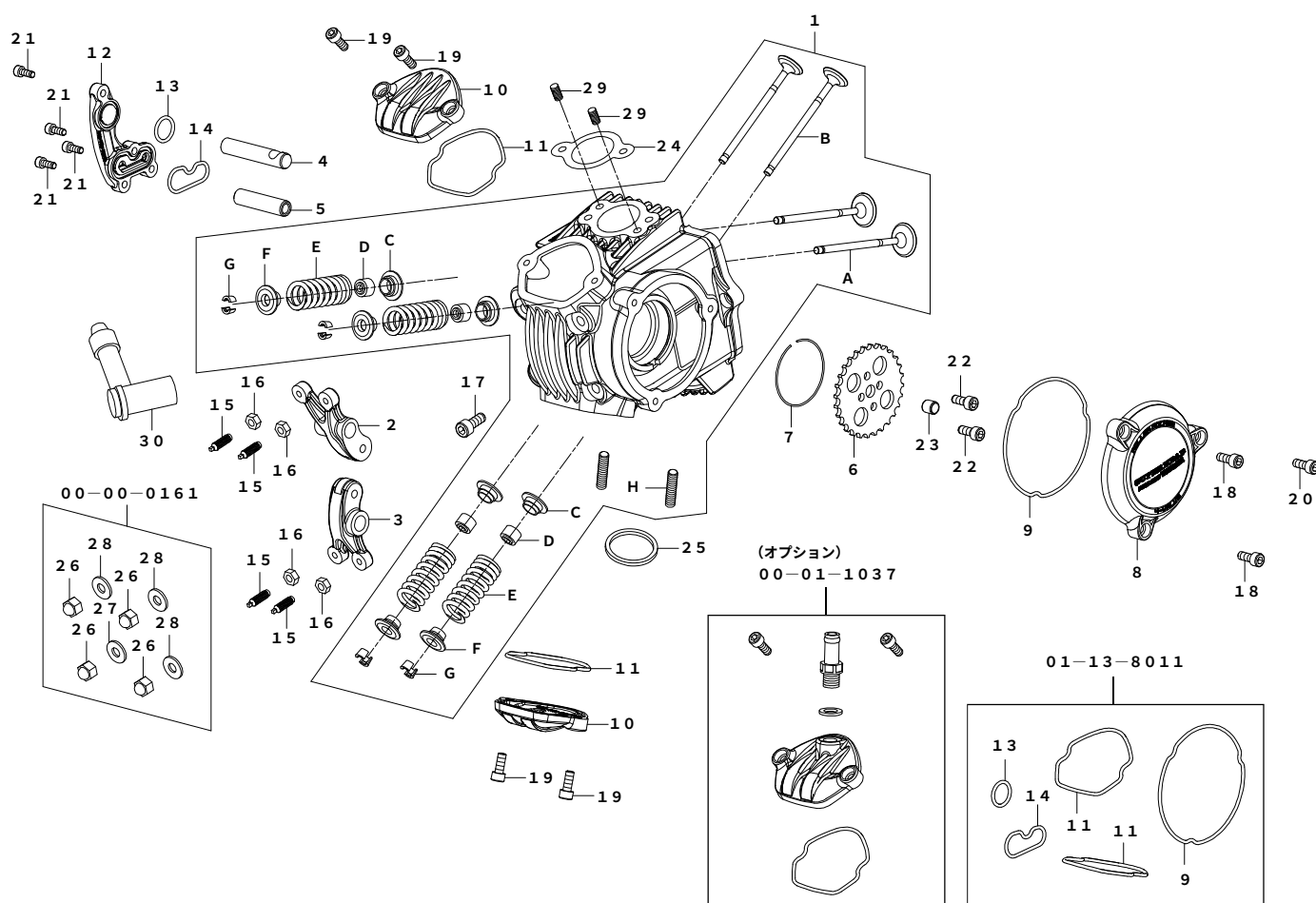
発注例→スーパーヘッドキット、リペア

ヘッドNo-4SS-00001→インテークバルブ
数量1本

ヘッドNo打刻位置
4SS-00***



～商品内容～



番号	名 称	数量	リペア品番	入数	番号	名 称	数量	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッドCOMP.	1	06120-4SS-T00	1	18	ソケットキャップスクリュー 5×15 (SUS)	2	00-00-0041	4
2	インテークバルブロッカーアームCOMP.	1	14430-4SS-T00	1	19	ソケットキャップスクリュー 5×12 (SUS)	4	00-00-0160	4
3	エキゾーストバルブロッカーアームCOMP.	1	14420-4SS-T01	1	20	ソケットキャップスクリュー 5×10 (SUS)	1	00-00-0233	3
4	ロッカーアームシャフト	1	14452-4SS-T10	1	21	ソケットキャップスクリュー 4×12 (SUS)	4	00-00-0243	6
5	ロッカーアームシャフト	1	14451-SH4-T00	1	22	ソケットキャップスクリュー 5×12	2	00-00-0066	4
6	カムスプロケット 28T	1	00-01-0099	1	23	ロックピン 8×12	1	00-00-0153	2
7	カムシャフトサークリップ	1	00-01-0081	3	24	インレットパイプガasket	1	00-03-0007	2
8	L.シリンダーヘッドサイドカバー	1	11134-SH4-T00	1	25	エキゾーストパイプガasket	1	00-01-0064	2
9	L.シリンダーヘッドサイドカバーOリング	1			26	袋ナット M7	4		4
10	インスペクションキャップ	2	55300-SH4-T00	1	27	銅シーリングワッシャー 7mm	1	00-00-0161	1
11	インスペクションキャップOリング	2			28	シーリングワッシャー 7mm	3		3
12	R.シリンダーヘッドサイドカバー	1	11121-SH4-T00	1	29	ソケットセットスクリュー 6×15	2	00-00-0162	2
13	Oリング 15mm	1	00-00-0186	4	30	スパークプラグキャップCOMP.	1	30700-4SS-T00	1
14	R.シリンダーヘッドサイドカバーOリング	1				アルミスベシヤル (5g)	1	00-01-0001	1
15	タペットアジャスティングスクリュー	4	00-01-0132	1	Tool	L型レンチ 3mm	1		
16	タペットアジャスティングナット	4		1	Tool	L型レンチ 4mm	1		
17	ソケットキャップスクリュー 6×18 (SUS)	1	00-00-0156	4	Tool	L型レンチ 5mm	1		

記号	部品名	数量	リペア品番	入数	記号	部品名	数量	リペア品番	入数
A	インテークバルブ	2	14711-4SS-T00	1	E	バルブスプリング	4	14751-SH4-T00	1
B	エキゾーストバルブ	2	14721-4SS-T00	1	F	バルブスプリングリテーナー	4	14770-SH4-T00	1
C	バルブスプリングシート	4	14775-SH4-T00	1	G	バルブコッタ	8	00-01-1039	4
D	バルブステムシール	4	00-01-1038	4	H	スタットボルト 6×32	2	00-01-0073	2

∴リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

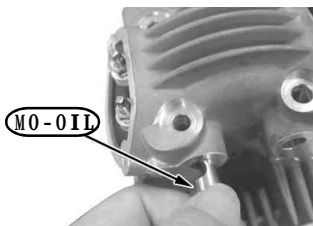
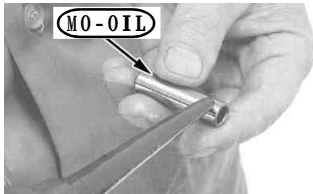
株式会社 **SPECIAL PARTS 武川** 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

～シリンダーヘッド取り付け要領～

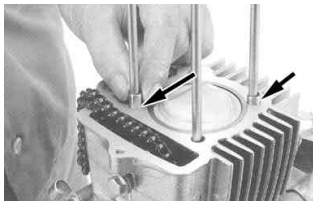
- キット内のロッカーアームと、アジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。(アジャストボルトの先端がロッカーアームより出ないようにします。)



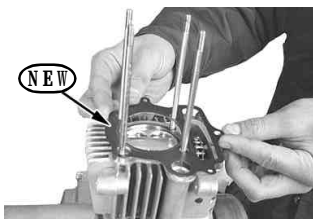
- スーパーヘッドにロッカーアームを取り付けます。キット内のロッカーアームシャフトに、モリブデン溶液を塗布し、短い方をエキゾースト側、長い方をインテーク側に付け、切り欠き部分が有る方をカムチェーン側に取り付けます。



- シリンダーにキット内の8×14のノックピンをノックピン穴にセットします。

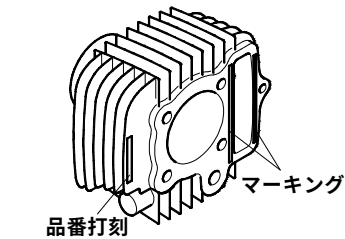
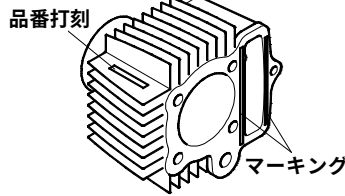


- シリンダー上面をよく脱脂します。
- Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー(スカット)はシリンダーヘッドガスケット(厚み0.25mm、ヘッドガスケットに品番がマーキングしている物)を取り付けます。

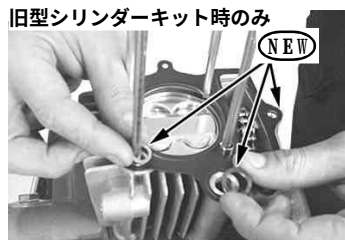


- ∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

注) これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。



- 品番やマーキングが無いシリンダー、シリンダーキット内にラバーガスケット(緑)が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット(厚み1.0mm3枚重ねの物)、ラバーパッキン(黒)、ラバーガスケット(緑)を取り付けます。



- ∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

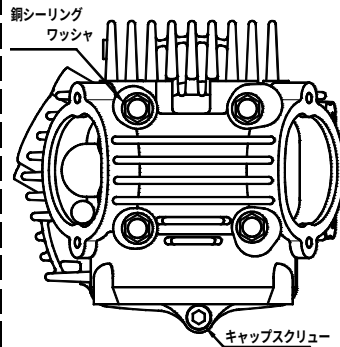
- ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



- カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。

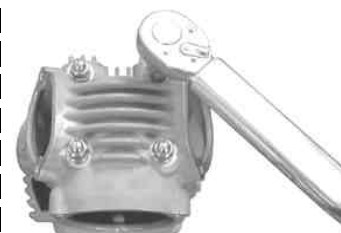


- シリンダーヘッドスタットネジ部にアルミスペシャルを少量塗布し、左下部(オイルライン)にキット内の銅ワッシャ、他の部分にキット内のフクロナット4個、キット内のキャップスクリュー6×18を図の様に付け、仮締めをします。



- スタットボルトのナットを対角に2～3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 13 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.3 kgf · m)



- シリンダーサイド部のサイドボルト及びシリンダーヘッドサイド部のキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

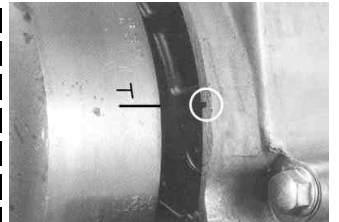
△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf · m)



- シリンダーのカムチェーンガイドローラーピンを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf · m)

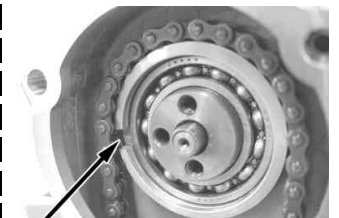
- フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせ、ピストンを上死点に合わせます。



- カムシャフトCOMP.ベアリング部にエンジンオイルを差し、シリンダーヘッドに取り付け、カムシャフトのセンター穴にキット内のノックピン8×12をセットします。



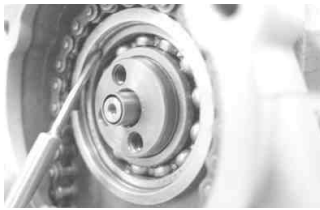
- キット内のカムシャフトサークリップを取り付け、カムシャフトを止めます。この時、シリンダーヘッドカム穴の切り欠き部を避ける様に、サークリップの合い口を合わせます。



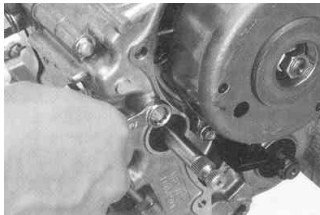
切り欠き部

○サークリップ溝にサークリップがきちんと、はまっている事を確認します。

⚠警告：必ずサークリップが溝にはまっている事を確認する事。

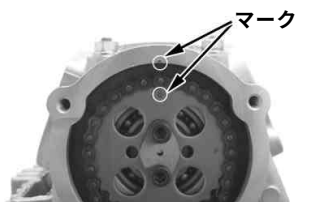


○カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。



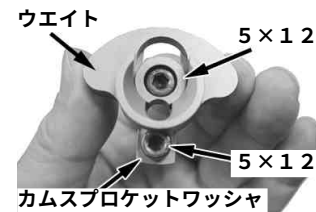
○カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、キット内のカムギアワッシャとシリンダーヘッドキット内のキャップスクリューM5×12（黒色）2本を用いて取り付けます。（この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。）
この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークをシリンダーヘッドの合わせマークと合わせ、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



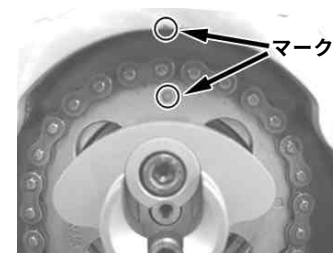
●オートデコンプカムシャフト取り付けの場合

○ウエイトにカムスプロケットワッシャを通し、キャップスクリュー5×12（黒色）2本を上下の穴にセットします。



○カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、ウエイトを“O”マーク側にして、キャップスクリュー5×12（黒色）2本を用いて取り付けます。（この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。）

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークをシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



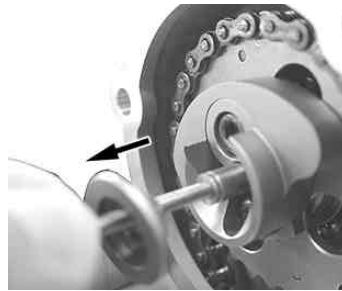
○クランクを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



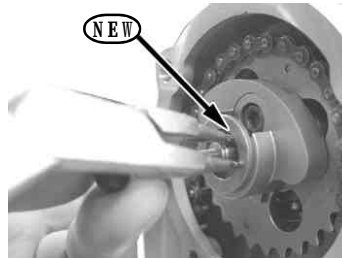
○フライホイールの“T”マークと、カムスプロケットの“O”マークが合っているか確認します。

○カムシャフトキット内のツマミネジにスナップリング6mm、プレートを通して、カムシャフトCOMP.内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。



○シャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

⚠注意：スナップリングは必要以上に広げない事。
⚠警告：スナップリングは必ず新品を使用し再使用しない事。

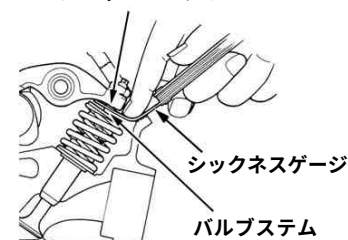


○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。
IN：0.05～0.08（冷間時）
EX：0.05～0.08（冷間時）



シクネスゲージ

アジャストスクリュー



シクネスゲージ

バルブステム

●オートデコンプカムシャフト取り付けの場合

○EX側はデコンプ装置が解除されるようカムシャフトのシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○ツマミネジを外します。



○フライホイールの“T”マークと、クランクケースのあわせマークが合っているか確認します。

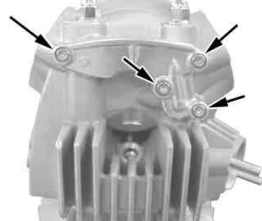
※カムシャフトCOMP.を交換する際には、アジャストボルトを先端がロッカーアームから出なくなるまで緩めます。



○右サイドカバーのOリング2種類に少量のエンジンオイルを塗布し、右サイドカバーに取り付け、キット内のキャップスクリー4×12を用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 4 \text{ N} \cdot \text{m}$
(0.4 kgf·m)



○キット内の左サイドカバーOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、左サイドカバーに取り付け、キット内のキャップスクリー5×15 2本と5×10 1本を用いて、シリンダーヘッドに取り付け規定トルクまで締め付けます。(ネジ位置に注意)

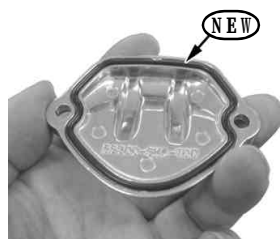
⚠注意：スクリーは必ず規定の場所に使用する事。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m}$
(0.6 kgf·m)



○キット内のインスペクションキャップOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップに取り付け、インスペクションキャップをキット内のキャップスクリー5×12を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。



●ブリーザーキャップを使用する場合

○キット内のインスペクションキャップOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、ブリーザーキャップに取り付け、インテーク側にブリーザーキャップをキット内のキャップスクリー5×12を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m}$
(0.6 kgf·m)

○ブリーザーキャップにキット内のアルミシーリングワッシャ10 mm、ストレートユニオンM10を取り付けて、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

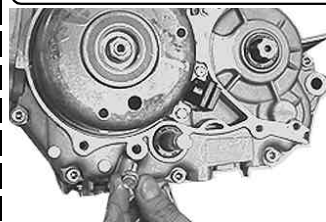
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf·m)



○カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.2 kgf·m)



○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

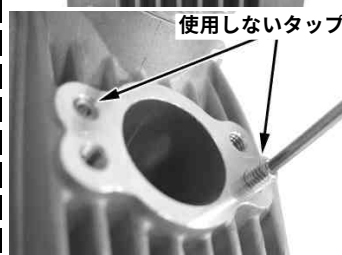
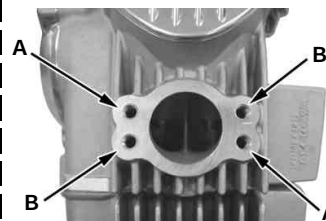
⚠注意：必ずマニュアルの指示を守る事。

○シリンダーヘッドインテークポート部にマニホールドを取り付ける際に不要となるタップ2ヶ所に、キット内のソケットセットスクリーを取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m}$ (0.5 kgf·m)

△主にモンキー／ゴリラの場合BがモンキーRの場合Aが不要になります。

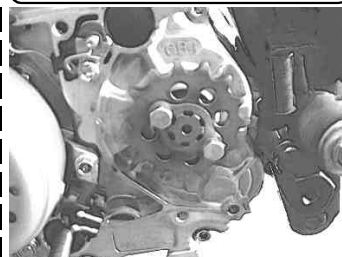


○使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。

○ドライブsprocketを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.2 kgf·m)



○ジェネレーターカバーを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf·m)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。

○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

☆3点支持クランクシャフト(3B)キットの場合は、クランクキットの取り付け要領に従い、ジェネレーターカバーを取り付けます。

○ブリーザーキャップを使用された場合は、オイルキャッチタンクを取り付け要領に従いブリーザーホースを取り付けます。

△以前からブリーザーホースを使用されていた場合は、ホースを再使用せず、新品のホースで取り付けを行なって下さい。

・ブレードホースセット
(1m、クリップ付)
: 00-07-0070

☆エンジン始動☆

- イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。
- 専用のスパークプラグを取り付けます。
プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



指定プラグ

NGK : ER8EH

熱価

デンソー : Y24FER

熱価

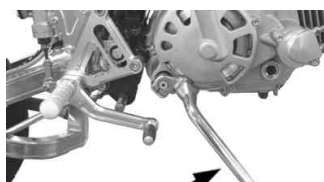
⚠ 注意：プラグの焼け具合により熱価を設定する事。
∴プラグの種類が変わります。
必ず専用のスパークプラグをご使用下さい。

- キット内のプラグキャップをスパークプラグに取り付けます。
- エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。
- ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

※エンジン始動の際は、キックスターターアームのストローク量を十分確保した状態で行って下さい。特に、乾式クラッチを装置されている仕様のエンジンでは、キックスターターアームのストロークが短く、かかりにくくなる場合があります。

キックスターターアームの取り付け角度を調整し、ストロークを確保してエンジン始動を行って下さい。



ストローク量を確保して下さい

- 異音など異常が無いことを確認します。
- 異常が無ければ30kmから50km程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。

- 100kmから150km位まで再度慣らし運転を行います。
- 慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いことを確認します。
(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

⚠ 警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。